



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

## 病院・診療所のみなさまへ

---

城陽江尻病院だより 2021年4月号

- 当院の内視鏡室について
- 当院のチーム医療における薬剤課の役割について  
～副作用のフォローを中心に～  
ほか

## 病院・診療所のみなさまへ

いつも当院をご利用くださり、誠にありがとうございます。コロナ禍に入ってから 2 度目の春を迎えました。ワクチンの効果に期待しつつも、変わらず感染対策に追われる日々ですが、皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。引き続き、病院・診療所で力を合わせ、コロナ禍を乗り越えていきましょう。2017 年 9 月より内容・デザインを一新した『城陽江尻病院だより』ですが、2021 年 4 月号ができあがりましたのでご高覧いただけますと幸いです。今号の特集は、「当院の内視鏡室について」と「当院のチーム医療における薬剤課の役割について～副作用のフォローを中心に～」となっております。ぜひご一読ください。

## 当院の内視鏡室について

当院の内視鏡室では、上部・下部消化管内視鏡検査に加え、内視鏡的治療や止血術、異物除去など、内視鏡処置に対応しております。内視鏡的胃瘻造設術は 20 例 / 年ほど行っております。日帰りだけでなく、前日入院のうえで行うコースがあり、高齢の方や遠方からお越しの方、基礎疾患があって合併症リスクが大きい方にもご利用いただいております。市内はもちろん、市外から内視鏡検査を受けに来られる患者さまもおられます。内視鏡検査をいかに楽に受けていただくかを意識しており、検査前の問診時には鎮静剤の使用希望の有無、前回検査時の問題点などをお尋ねするようにしています。また、患者さまひとりひとりに合った手技や機器を選び、安全で安心な診療となるよう心がけています。当院での治療が困難であると判断された場合、速やかに近隣の基幹病院や大学病院にご紹介させていただいております。内視鏡の洗浄および消毒については、併設されたスペースにて、統一された方法で確実に実施するようにしております。当院の内視鏡室は完全個室となっており、プライバシーが守られております。また、診療後には専用のリカバリー室でお休みいただけます。当院の理念である「もてなしの医療」を目指しながら、月～土曜日に、緊急を含めた上部・下部消化管内視鏡検査および治療、処置を行っておりますので、ご紹介いただけましたら幸いです。

最後になりますが、いつも大変お世話になっておりますことへの感謝とともに、貴施設のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。



# 当院のチーム医療における薬剤課の役割について ～副作用のフォローを中心に～

病院における薬剤課の役割は、調剤業務をはじめ、医師や看護師への薬剤に関する提案・アドバイス、栄養サポートへの参画など、多岐に渡ります。いずれも重要な役割ですが、当院では、安全第一の観点から、薬剤の適正使用と副作用のフォローに力を入れるようにしています。今回は、この「副作用のフォロー」について述べさせていただきます。

投与されている薬剤の種類が多かったり、非常に多くの副作用をもつ薬剤が投与されている場合、経験豊富な医師であっても見落としが生じてしまいます。そこで、薬剤師も定期的に患者さまにお話をうかがったり、検査結果を確認したりし、副作用が出ていないか、あるいはその兆しがないか、ダブルチェックするようにしています。その上で、医師に追加の検査を打診したり、薬剤の中止を提案することもあります。

一例をご紹介します。91歳の男性で、亜鉛欠乏症を認め、亜鉛製剤を長期間投与されていました。亜鉛は吸収の過程で銅と拮抗するため、亜鉛を補充することにより銅が欠乏することがあります。銅欠乏による症状（下記）は認めませんでした。念のため血清銅を調べることを薬剤師から医師に打診しました。検査の結果、血清亜鉛が正常値、血清銅が低値であったため、亜鉛製剤の投与は終了となりました。

## 銅欠乏による症状の例

- 鉄補給に反応しない低色素性貧血
- 好中球減少
- 骨石灰化障害
- 脊髄症
- 神経障害

なにかしらの欠乏症に対して補充療法が行われる際、補充したことでその検査データが正常化しても、投与を中止することで再度低下する可能性があるため、投与し続けることがしばしばあります。その裏で別のデータが悪化していることがあり注意が必要なのですが、医師ひとりでは見落とすことがあります。上記の例のように薬剤課による副作用のフォローを続けるとともに、医師やほかの医療スタッフへの啓蒙活動を進めていきたいと思えます。



# 看護師ケーススタディ発表会、実践報告発表会



(写真左) 2021年3月22日に卒後3年目の看護師6名によるケーススタディ発表会が行われました。どの発表者も先輩の指導のもと優れたプレゼンを行い、聴講者ともに多くの学びが得られました。

(写真右) 2021年3月24日に検査課、放射線課、看護部外来による実践報告発表会が行われました。どの部門も意義のある取り組みを行ったうえでの興味深い発表でした。審査員5名による採点が行われ、看護部外来が最優秀賞を受賞しました。

## 新入職員オリエンテーション



2021年4月1・2・3日に新入職員オリエンテーションが行われました。今年もやる気に満ちあふれた方がたくさん入職しました。緊張した面持ちでスタートしましたが、多くのことを学び、活気ある3日間でした。今は各職場に分かれ、先輩が見守る中で、さらに多くのことを学んでいます。

# 患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼  
外来診療のご依頼  
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

➔ **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。  
担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・サーモグラフィー・マンモグラフィーのご依頼

➔ **079-225-1231**（放射線課）にお電話ください。

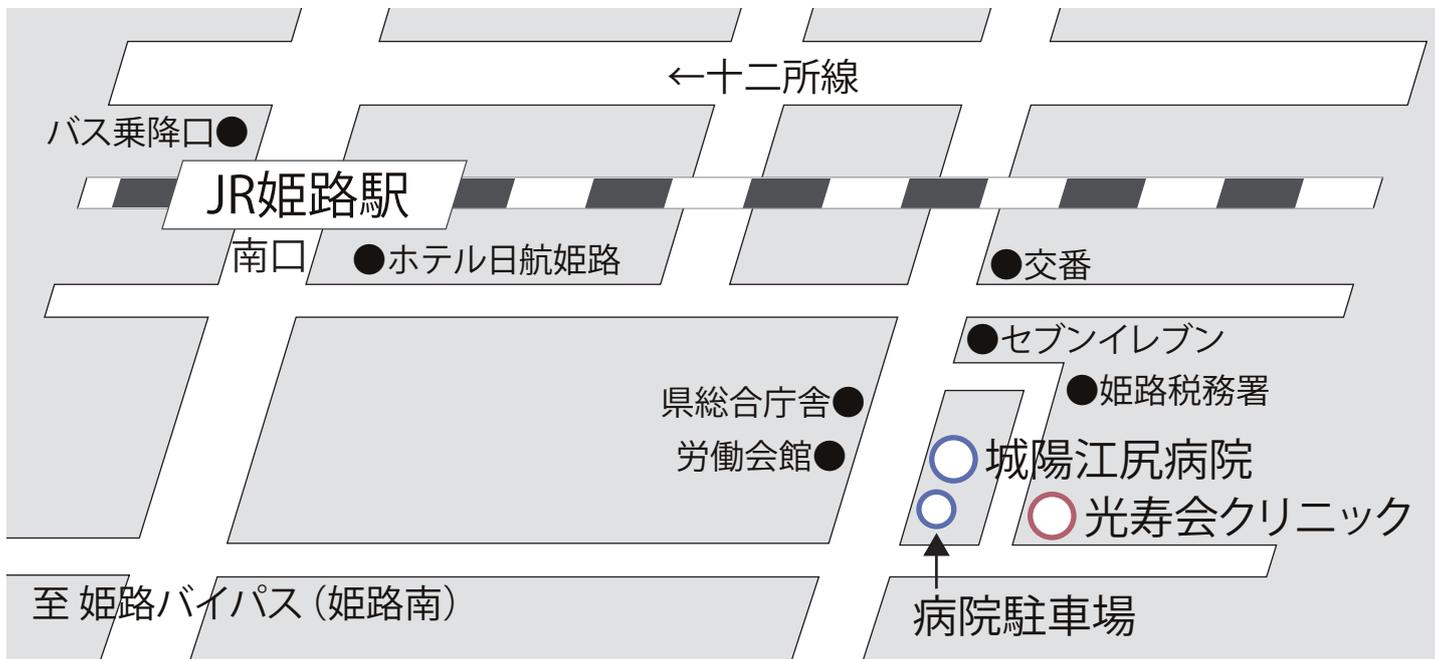
※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

## ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）  
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）  
健康保険証  
当院受診歴のある方は、当院の診察券  
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。  
スタッフがご案内いたします。



〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279  
 ホームページ：www.ejirihospital.or.jp  
 代表 Tel：079-225-1231  
 Fax：079-222-0154



EJIRI HOSPITAL  
 城陽江尻病院